認定後2年間およびその後の事業計画

(富良野圏域の新類型の地域医療連携推進法人：ふらのメディカルアライアンス)

1，圏域で参加予定医療機関が新法人発足前から行っていること

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 全医療機関対象の感染対策研修（協会病院） |
| **スタッフ配置** | 医師派遣　富良野協会病院と老健ふらの→山部診療所　　　　　富良野協会病院→上富良野町立病院老健ふらの→富良野協会病院圏域全市町村における乳幼児健診（富良野協会病院）上富良野町就学時健診（富良野協会病院）コロナワクチン出張接種　富良野協会病院→スマイルふらのなどクラスター発生時の感染対策　富良野協会病院→圏域医療機関山部診療所のAED点検業務（富良野協会病院ME）北の峰学園、老健ふらのでの機能評価（富良野協会病院ST、PT）占冠村介護予防事業（富良野協会病院リハビリテーション部門） |
| **病床の再編** |  |
| **設備共同利用** | 市内医療機関のMRI、CT などの高額医療機器利用（富良野協会病院）上冨町立、はやし耳鼻咽喉科のSARS-CoV2遺伝子検査（富良野協会病院）老健ふらの、北の峰病院の緊急検査（富良野協会病院）　 |
| **物品共同購入** |  |
| **その他** | 医療安全情報の共有　富良野協会病院と老健ふらの山部診療所へのシリンジポンプ貸出（富良野協会病院） |

2，初年度および次年度(令和6年4月1日~令和8年3月3 1日: 24か月)

1）新規事業計画

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 新法人参加医療機関対象の一次救命処置（BLS）講習（富良野協会病院）新法人参加医療機関対象の医療安全講習（富良野協会病院） |
| **スタッフ配置** | 医師派遣　協会病院→中富良野町立病院看護師派遣　中富良野町立病院→富良野協会病院リハビリテーションスタッフ派遣　富良野協会病院→こぶし苑旭川医科大学富良野地域医療教育センターと新法人、富良野協会病院、参加自治体が協定を結び、大学との連携強化と医師派遣の充実化を目指す |
| **病床の再編** | 中富良野町立病院無床化に伴う全入院患者受け入れ（富良野協会病院）中富良野町立病院無床化に伴う入院患者受け入れ（こぶし苑→富良野協会病院） |
| **設備共同利用** | 中富良野町立病院のMRI、CT などの高額医療機器利用（富良野協会病院）中富良野町立病院の協会病院の遺伝子検査、緊急検査（富良野協会病院） |
| **物品共同購入** | シリンジや栄養セットなどJIS規格に定められた物品 |
| **その他** | 医療安全情報の共有　法人参加の全医療機関糖尿病手帳等を活用し、医療スタッフと介護スタッフが情報を共有して、重症化予防に取り組む |

2）収支の見込み

運営費は、基本的に参加法人からの会費で賄う

設立当初の3年間、運営に必要となる経費と体制整備に必要となる経費は補助率2分の1以内で見込める国からの助成も活用する

社員と理事は無報酬とする（交通費など必要経費は除く）

旭川医科大学から旭川医科大学富良野地域医療教育センターへの派遣医師は新法人で契約するという形式をとる

3，その後(令和8年4月1日以降)

1. 新規事業計画

新法人の活動が順調に推移すれば、参加医療機関の増加が予想される

|  |  |
| --- | --- |
| **研修** | 圏域全医療機関対象の一次救命処置（BLS）講習（富良野協会病院）圏域全医療機関対象の医療安全講習（富良野協会病院） |
| **スタッフ配置** | 参加法人交互において医師、看護師、介護福祉士、リハビリテーションスタッフ等の派遣 |
| **病床の再編** | 入院機能は、急性期は富良野協会病院に集約化しつつ、回復期や慢性期は他の医療機関と富良野協会病院との連携の下、地域包括ケア機能の強化を図る |
| **設備共同利用** | 参加医療機関のneedsに応じ、例えば臨床検査の協会病院への集約化を検討する |
| **物品共同購入** | スケールメリットを活かせる医療材料・薬品等があれば共同交渉・共同購人を増加させる |
| **その他** | 先進的なI CTの活用を研究し、患者I Dの共通化等医療情報の共有化・連携化を図り、糖尿病重症化予防連携などの医療介護情報連携ネットワーク構築を目指す訪問看護や在宅診療を含めた圏域全体の連携を強化し、実効性のある地域包括ケアシステムを構築する |